美しい森林づくりのモデル的な取組

名　称：　トドマツ人工林複層林施業指標林（水土保全モデル林）

場　所：　網走西部森林管理署　　302ち　林小班　　遠軽町

面　積：　2．64　ha　　樹　種：　上層木 トドマツ　下層木 トドマツ

林　齢：　上層木75年　下層木8年　機能類型区分：　水土保全林（水源かん養タイプ）

森林現況：　育成複層林

○目標とする森林：　水源かん養保安林に指定されていることから、良質で豊かな水の供給のため、下層植生等が発達し諸被害に強く、複数の樹冠層からなる多様性に富んだ森林

○誘　導　手　法：　下層木の植栽と天然稚幼樹の活用による育成複層林施業

○作　業　経　過：　間伐（列状）　作業時期　1977年　伐採率　30%

複層伐（単木）　作業時期　1999年　伐採率　19%

下層木植栽　作業時期　2000年　本数　1800本／ha

○施　業　効　果：　複層伐により林内の照度が保たれ、植栽したトドマツや天然稚幼樹が伸長するとともに、広葉樹の発生や下層植生が発達している状況

下層木植栽1年後

撮影：2001年9月頃

下層木植栽8年後

撮影：2008年5月

【連絡先】　網走西部森林管理署　0158-42-2165　　記載年月：　2008年5月

北海道森林管理局 http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/kyoku　　林野庁 http://www.rinya.maff.go.jp